科目名	母性看護Ⅱ （妊婦・産婦・褥婦および新生児の正常と異常）	DP4	看護高等課程

学年	1年	分野	専門 母子看護	時間数	11時間	担当教員	外部講師

科目概要	マタニティサイクルにある対象者の妊娠・分娩・産褥の生理を知り、正常な経過を理解するための知識を学ぶ。また、異常時の特徴を学ぶ内容とした。
到達目標	1.妊娠・分娩・産褥・新生児の正常な経過が理解できる。 2.妊娠・分娩・産褥期の異常時の特徴が理解できる。

回数	単元項目	授業内容	形態	担当教員
1～5	妊娠・分娩・産褥 新生児	妊娠の生理、妊婦の診察、分娩の生理、分娩監視、産痛緩和ケア、薬剤による無痛分娩、産褥の生理、新生児の生理	講義	外部講師
	妊娠の異常	妊娠初期の異常、妊娠中・後期の異常、妊娠中の母体・胎児に影響を及ぼす疾患		
	分娩の異常	胎児機能不全、胎位・胎盤の異常、産道の異常、娩出力の異常、分娩時の母体損傷、児娩出後の異常、産科ショック・播種性血管内凝固（DIC）、異常分娩時の産科手術、分娩誘導		
	産褥の異常	産褥熱、子宮復古不全、産褥静脈血栓症、乳腺炎、乳汁分泌不全、産褥期精神障害		
	新生児の異常	新生児仮死、感染症、分娩による児の損傷、重症黄疸、新生児メレナ、嘔吐、臍部の異常、低出生体重児、先天異常		
6	試験（1時間）		試験	

評価基準	100点満点とし、6割以上を合格とする。また、授業時間数の3分の2以上の出席が必要となる。
評価方法	出席状況と講義への参加態度、筆記試験などで総合的に評価する。
教科書	看護学入門12　母性の看護 必要時、資料等は配布する。
履修上の注意点	